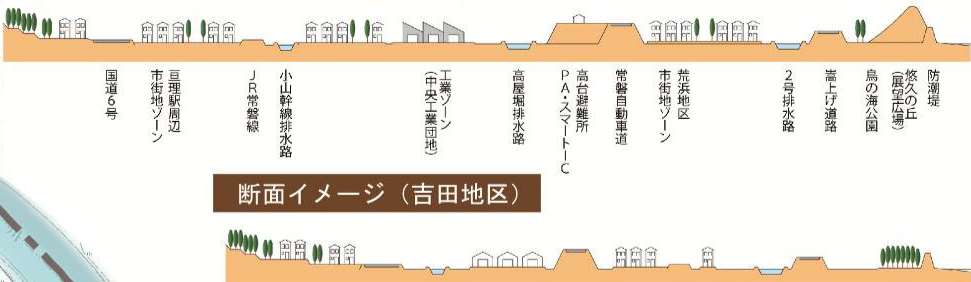
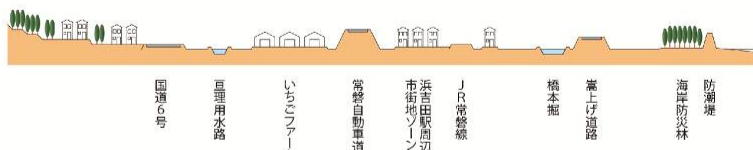


巨理町復興計画図

断面イメージ（巨理地区ー荒浜地区）



断面イメージ（吉田地区）



公共公益施設	
●	役場・支所
●	小・中学校
●	その他公共公益施設

排水施設	
—	排水路（復旧）
----	排水路（新規）
Ⓟ	ポンプ場（復旧）
Ⓟ	ポンプ場（新規・増設）

道路施設	
—	国・県道
—	避難路
---	嵩上げ道路

景観プロジェクト	
○	鳥の海八景
復興事業	
○	事業実施箇所（ポイント）
■	農地の整備（大区画化）

※表記している内容は現時点での計画であり、今後、町民意向や関係機関との調整を踏まえて変更する場合があります
※緊急時のための避難場所については、約5分程度で歩いて到達できるような適切な配置を検討します
※移転先候補地については、地区住民と合意形成中であり、3地区程度に絞り込んでいく予定です

新たな居住地

★安全・安心と、早期生活再建の実現を目指します。



新たな居住地



災害公営住宅

鳥の海を中心とした観光・水産・レクリエーション ～鳥の海八景～

★鳥の海の自然と、豊かな自然に立脚した観光資源等のネットワーク化を図り、世界に誇れる一大観光拠点を目指します。鳥の海周辺に広がる自然や人々の営みを“鳥の海八景”として関連づけて、一層の活性化を推進します。



津波対策を講じた漁港施設



釣りなど水辺の活用



潮干狩りの復活



新たな緑の創出 ～悠久の丘～



にぎわいの再興



鳥の海公園の復興と拡張



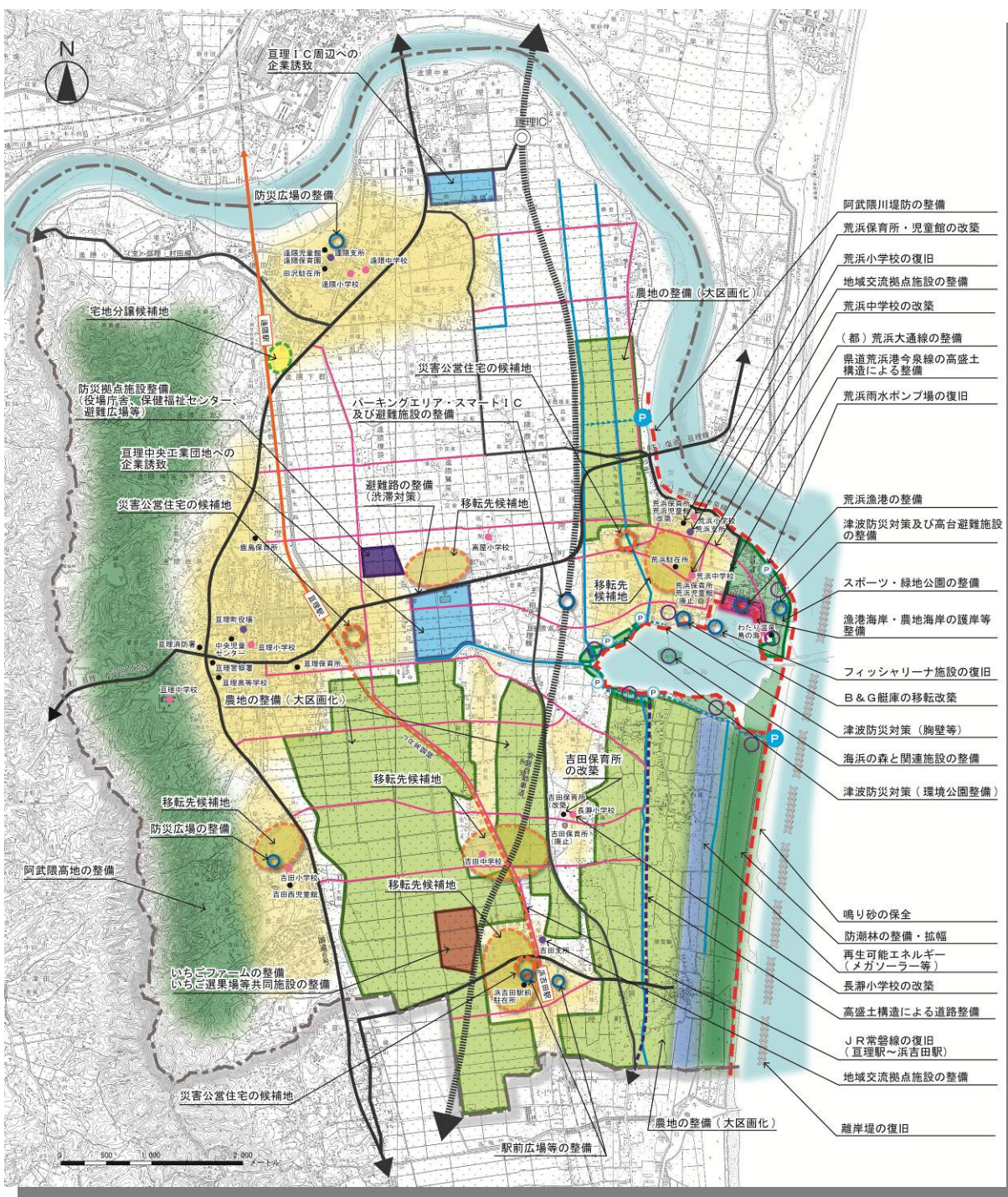
カヌーなど水面の活用



新たな緑の創出 ～どんぐりの森～

巨理町復興計画

安全・安心・元氣のあるまち巨理



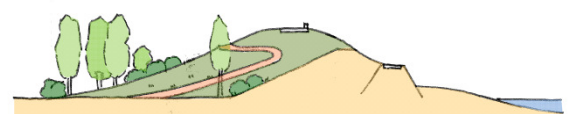
津波減災施設

★公園や緑地など周辺景観や土地利用に配慮した津波減災のための施設の整備を図ります。

阿武隈川河川堤防



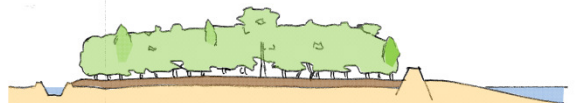
鳥の海公園の展望広場



鳥の海湾を囲む水辺の公園



海岸防災林の盛土と拡張、地域樹種の活用



産業の誘致

★新たな産業の誘致を促進し、雇用の創出を図ります。

巨理中央工業団地への企業誘致の推進（右）
環境に配慮した新エネルギーの導入（下）



“いちごファーム”

★町の主要産業である“いちご”栽培の早期再開と6次産業化等による観光資源として活用し、一層のにぎわいを創出します。



高設栽培等による早期再開



産直施設等による高収益化



生産基盤の集約化 ～選果場や農機具格納庫～



一時避難施設

★津波が来襲したとき、居住者や来訪者などだれでもすぐに避難できるように、設置する場所に合わせて適切な一時避難施設を整備します。



公園内等の避難場所となる高台



避難タワーの設置



公営住宅等の屋上等の活用



津波対策を講じた学校施設

亶理都市計画用途地域の変更
(亶理町決定)

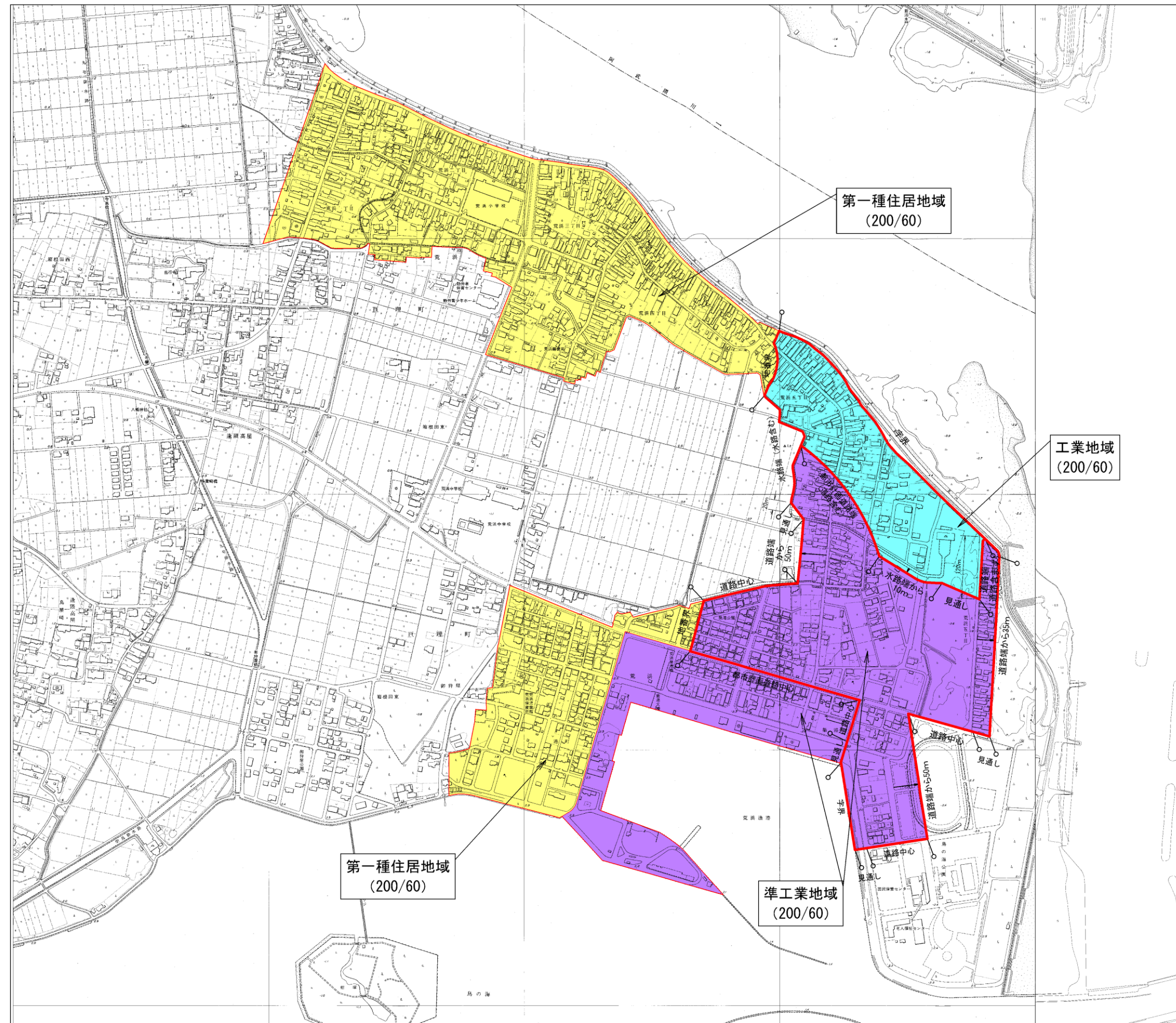
計 画 図



縮 尺 1 : 2,500

凡 例	
	変更する区域
	既決定の区域

0 50 100 200 300 (m)



亘理町立小中学校教育環境整備計画検討委員会資料 2

報告書作成までのロードマップ案

○あくまで現時点でのロードマップ案である。報告書作成の令和4年3月末をゴールにしたもので必要に応じて後ろにずれ込む場合もある。

○月1回の委員会開催を原則とするが、必要に応じて月2回までは増える場合がある。

期 日	内 容
令和2年 9月	○先行事例の確認 ○ロードマップ案の検討
令和2年10月	○ロードマップ案の確認 ○アンケート調査の検討 ・調査対象 ・調査方法 ・調査内容 ・調査のまとめの方法
令和2年11月	○アンケート調査の詳細の検討 ・調査対象 ・調査方法 ・調査内容 ・調査のまとめの方法
令和2年12月	○アンケート調査の実施
令和3年3月	○アンケート調査結果の報告
令和3年4月	○アンケート調査結果の検討
令和3年5月	○アンケート調査結果の検討
令和3年6月	○アンケート調査結果と検討結果の公表方法の協議
令和3年7月	○地区別報告会の開催計画の協議
令和3年8月	○地区毎の調査報告会の開催（2か所）
令和3年9月	○地区毎の調査報告会の開催（2か所）
令和3年10月	○報告会のまとめ検討
令和3年11月	○報告会のまとめ検討
令和3年12月	○報告書検討
令和4年 1月	○報告書検討
令和4年 2月	○報告書検討・確認
令和4年 3月	○報告書検討・確認